

食品に関するリスクコミュニケーション（東京）
米国における食品媒介疾患と薬剤耐性菌の現状と最新知識
にご参加いただいた皆様へ

平成17年5月11日
食品安全委員会事務局

本日は、お忙しい中、意見交換会へご参加いただきありがとうございます。今後のリスクコミュニケーションをより実りある形で実施していくため、本日の意見交換会等に関するアンケートを実施しております。以下の各設問についてご回答いただき、意見交換会終了後、受付に設置されている回収ボックスにご提出いただきますようお願い申し上げます。

問1. あなたご自身のことや食品の安全性に関するお考えについてお聞きします。以下の設問について、それぞれあてはまるもの1つを選んで番号を で囲んでください。

性別

1. 男性	2. 女性
-------	-------

年齢

1. 20歳未満	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳以上	

職業（複数該当する方は、主なもの1つを で囲んでください。）

1. 消費者団体（生活協同組合関係者 など）	2. 主婦、学生、無職
3. 生産者（農畜産産業従事者 など）	4. 食品関連事業者（加工、流通、販売 など）
5. マスコミ（新聞記者、カメラマン など）	6. 行政（自治体職員、独立行政法人等職員 など）
7. 食品関連研究・教育機関（教員、研究職員 など）	
8. その他（具体的に： _____）	

本日の意見交換会に参加された動機

1. 米国における食品媒介疾患や薬剤耐性菌に関する情報に興味があったから
2. 日本における食品媒介疾患や薬剤耐性菌に関する情報に興味があったから
3. 講演者に、直接、質問や意見を言いたかったから
4. 日本の行政や専門家に直接意見を言いたかったから
5. 業務の一環として参加する必要があったから
6. その他（具体的に： _____）

食品安全に関する意見交換会への参加回数（今回を含めて）

1. 初めて	2. 2回目	3. 3回目
4. 4回目	5. 5回以上	

次のページにお進みください。

「100%安全な食品はないこと」について、あなたはどう思われますか。

- | | | |
|--------------|-------------|----------|
| 1. 強くそう思う | 2. ややそう思う | |
| 3. あまりそう思わない | 4. 全くそう思わない | 5. わからない |

問2. 本日の意見交換会の実施方法についてお聞きします。以下の設問について、それぞれあてはまるもの1つを選んで番号を で囲んでください。

開催方法（参加手続き・場所・所要時間）

- | | | |
|--------------|-------------|----------|
| 1. とてもよかった | 2. よかった | |
| 3. あまりよくなかった | 4. 全くよくなかった | 5. わからない |

専門家による講演

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. とてもわかりやすかった | 2. わかりやすかった |
| 3. わかりにくかった | 4. 全くわからなかった |

配付資料

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. とてもわかりやすかった | 2. わかりやすかった |
| 3. わかりにくかった | 4. 全くわからなかった |

意見交換時における講演者の応答

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. とてもわかりやすかった | 2. わかりやすかった |
| 3. わかりにくかった | 4. 全くわからなかった |

最後に、ご意見や感想等がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました 意見交換会終了後、受付に設置されている回収ボックスに ご提出いただきますようお願い申し上げます。
